

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

健康管理士番号	H - 26997
お名前	有田 百合枝
性別	女
年齢	54歳



下記内容を協会ホームページ及び資格取得説明会等、健康管理士一般指導員普及活動において使用することを同意します。

<p>なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？</p> <p>私は32年間看護師として働いてきました。若い頃は医療の最前線を常に意識して勉強をしてきました。日々の患者様との関わりの中で、病気＝治療という考えしかなく、もちろん予防の必要性も感じていましたが、目の前の仕事に一生懸命でした。そして私自身50代となり、成人病に着目し、予防の重要性を感じました。子どもの自立と同時に退職し、今は成人病の予防のため、知識普及目的で一般地域の人と向き合い、良きアドバイザーになりたいと思い、受験しました。</p>
<p>健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？</p> <p>医療職をしていたので、テキストによる勉強をコツコツと毎日2時間位、時間を決めて行いました。テキストの内容はとても分かりやすくまとめられていて、楽しく勉強することができました。そして、健康管理士としての重圧感を感じ、知識習得の重要性もひしひしと感じました。</p>
<p>健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？</p> <p>地域ボランティアとして活動したいのですが、仲間を見つけている状態です。今は、自宅で家族の健康管理、友人の健康相談を行っています。</p>
<p>その他「ほすぴ」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。</p> <p>「ほすぴ」は2ヶ月に1回送られて来るのが本当に楽しみで、新しい情報を得ることができます。健康管理士として働く時に、一般の方に分かりやすく説明できるテキストとして、活用できると思います。健康管理士ニュースやセミナー、講演などの紹介がありますが、地方にいる私はなかなか参加することができません。「ほすぴ」の中で紹介してもらえたら幸いです。</p>